北海商科大学　講義概要（シラバス）

2019年度

科目名	特殊講義Ⅳ（ソーシャル・マネジメントB）	科目コード	1537	単位数	2
担当者名	島津　望	開講セメスター	第6セメスター	開講年次	3年次

授業のねらい

地域の新しい産業構築の試みについて、マネジメント理論やマーケティング理論を通して考察する。
その地方や当該産業に関して、深い洞察力を養う。また、グループディスカッション、グループワークを通して、コミュニケーション能力を養う。

到達目標

当該産業の仕組みの理解にとどまらず、その背景にある社会問題にまで目が向けられるようになること。
総合的な問題把握能力が身につくようになること。

授業内容

1週目 イントロダクション　授業の概要と授業の進め方
2週目 戦後日本の都市と地方および地方の抱える問題
3週目 農村と女性の役割
4週目 事例研究１－農村における女性の社会的地位について（講義とDVD視聴)とグループディスカッション
5週目 事例研究１についてのグループディスカッションの結果報告
6週目 事例研究２－直売所の役割と社会的意義
7週目 事例研究２についてのグループディスカッションの結果報告
8週目 中間試験の講評
前半のまとめと中間試験
9週目 事例研究３－林業の現状と課題
10週目 事例研究４－林業による地域おこし
11週目 事例３と４についてのグループディスカッション
12週目 事例研究３と４についてのグループディスカッションの結果報告
13週目 事例４についてのマーケティング戦略１　マーケティング・ミックス
14週目 事例４についてのマーケティング戦略２　関係性マーケティング１消費者の変化
15週目 事例４についてのマーケティング戦略３　関係性マーケティング２　ステークホルダーとの関係性
16週目 期末試験の講評と学期を通しての総括。ただし、やむを得ず15週までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業をおこなう。

準備学習(予習・復習)等の内容

毎週、予習と復習に合計３時間を必要とする。
予習・復習のポイントについては、CoursePowerに掲示するので、必ず確認しておこなうこと。

成績評価の方法・基準

中間試験と期末試験により評価する。

履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

「特殊講義Ⅳ（ソーシャル・マネジメントB）」は、前期科目（「特殊講義Ⅲ（ソーシャル・マネジメントA）」）の知識を必要とするので、特殊講義Ⅲ（ソーシャル・マネジメントA）を履修していることが極めて望ましい。
グループ・ディスカッションとプレゼンテーションは、受講生の事前の準備を要するアクティブ・ラーニングである。
事例研究、グループ・ディスカッション、結果報告は一連のものなので、どれも欠席しないこと。
試験のフィードバックは、次回の授業において、解説を配布して説明する。採点に疑義がある場合は、その際に申し出ること。

テキスト

小田切徳美、『農山村再生』、（岩波書店）、５２０円＋税。
このテキストは、このテキストは、特殊講Ⅲ（ソーシャル・マネジメントA）、観光研究ゼミナールⅠ～Ⅳと同じものである。

参考書

藻谷浩介、『里山資本主義』、（角川書店）、７８１円＋税

更新日付

2019/03/05 12:27